



***RRCJ***

# BCP担当者のレジリエンス育成

---

---

---

2019年11月21日

ヒューマンレジリエンス研究会

座長 深谷純子

# BCP人材の育成での悩み

- 人が入れ替わる → いつも教育
- 知識が平時に活かされにくい
- ゴールが見えない
- 評価しづらい
- モチベーションが上がらない

経営課題と合わせて解決

# 産業革命

- 第1次産業革命（18世紀）
  - 水力や蒸気機関による工場の機械化
- 第2次産業革命（20世紀初頭）
  - 電力による大量生産
- 第3次産業革命（1970年代）
  - 電子工学、情報技術によるオートメーション化
- 第4次産業革命（現在）
  - AI、ロボット技術などによるスマート化
  - シェアリングエコノミー、自動運転、Fintech等

# 現在は、

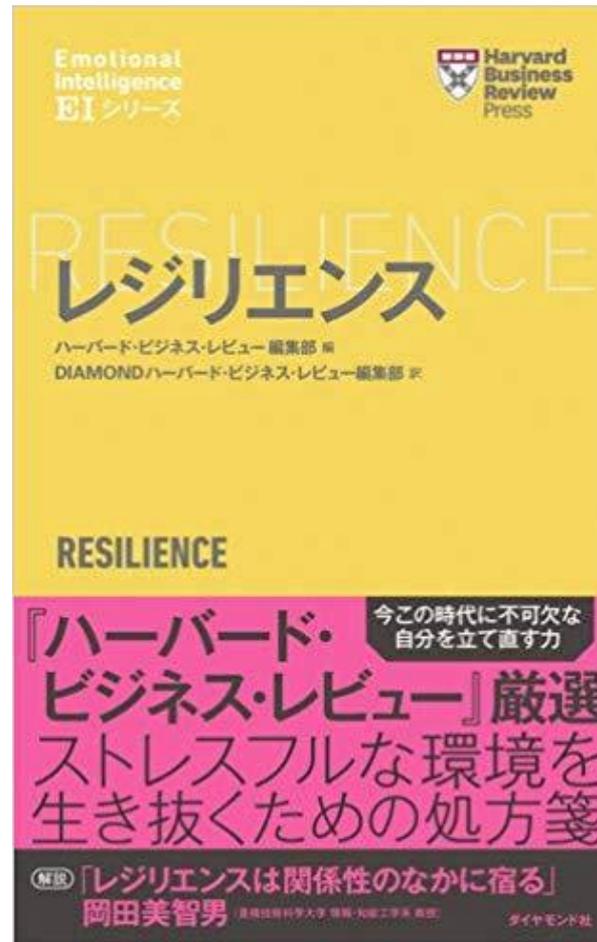
- VUCA時代

- 変動・不確実・複雑・曖昧
- ストレスフル

- 方向・傾向

- 新しいビジネスの創出
- 協働による共通課題への取り組み (SDGs)
- 感性や直感力の利用

# レジリエンスが必要



画像: Amazonより

# レジリエンスのコンピテンシー

1. 自己の気づき : マインドフルネス
2. 自己のコントロール
3. 現実的楽観性
4. 精神的柔軟性
5. キャラクター・ストレングス
6. 関係性の力

出典: スタンフォードのストレスを力に変える教科書

# 台風19号



# 情報からイメージする

## 5段階の警戒レベルと防災気象情報

出典：気象庁ホームページ

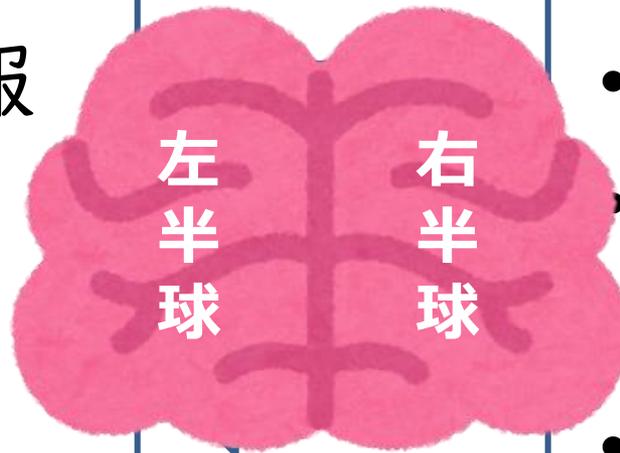
警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	相当する警戒レベル
5	災害がすでに発生しており、命を守るための最善の行動をとる	災害発生情報 ※可能な範囲で発令 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	大雨特別警報 氾濫発生情報	5相当
4	速やかに避難 ・危険な区域の外の少しでも安全な場所へ速やかに避難	避難指示(緊急) ※緊急的又は重なる避難を促す場合等に発令  避難勧告 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮警戒情報 極めて危険 非常に危険 氾濫危険情報	4相当
3	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	避難準備・高齢者等避難開始 第3次防災体制 (避難勧告の発令を判断できる体制)	大雨警戒情報 洪水警戒情報 高潮警戒情報 警戒(警報級) 氾濫警戒情報	3相当
2	ハザードマップ等で避難行動を確認	第2次防災体制 (避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制)  第1次防災体制 (連絡要員を配置)	大雨注意情報 洪水注意情報 高潮注意情報 注意(注意報級) 氾濫注意情報	2相当
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	早期注意情報(警報級の可能性)	

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。

※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。

# 主観と客観をつなぐ

- 事実
- データ・情報
- 数値
- 時間
- マニュアル
- 客観的



- 感じていること
- 大変だ
- 怖い
- 早い
- 疲れた
- 主観的・直感

リスクリテラシーを上げる

# 左脳と右脳のはたらき

VUCA

## 論理的思考

言語を使って理解  
読み書き能力

理数系の能力  
計算能力・数字で理解

合理的な思考  
ロジカルシンキング

過去に起こったこと  
を定着させる



## 感性で考える

画像、音声で理解  
表情や感情を理解する  
コミュニケーション

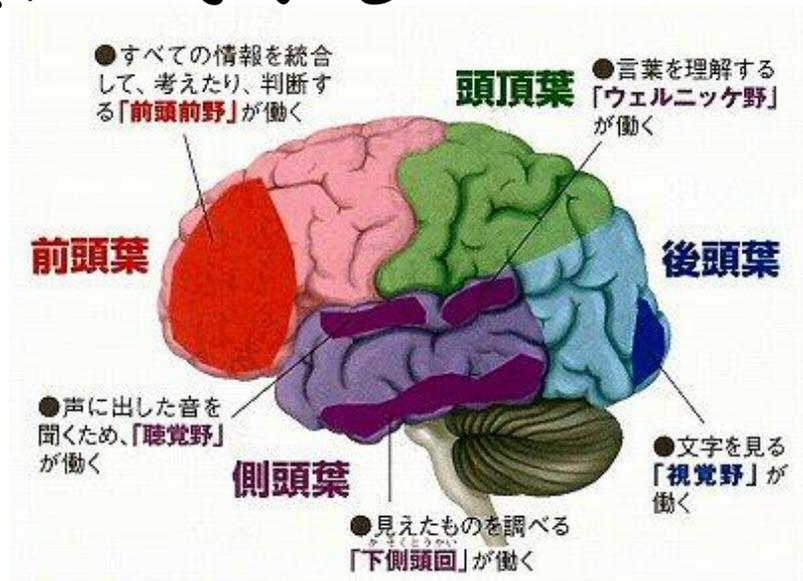
芸術的な感覚

空間認知能力  
運動能力

現在起こっていること  
に注意を向けて対応  
する

# 脳科学と記憶

- 短期記憶は**前頭葉・側頭葉**
- 長期記憶は**頭頂葉**
- 長期間記憶するか判断は「**海馬**」
- ドーパミンが長期記憶につながる



# 右脳と左脳のバランスをとる

---

- 現代社会は、右脳が弱くなりがち
- 運動することで右脳を使い、左脳の疲れをとる
- 有酸素運動（運動を伴う訓練）
  - 脳の血流が改善される → 脳が活性化する
  - ドーパミンが増加する → 意欲が増す
  - 海馬が大きくなる → 記憶力が増す

# 災害対策に右脳を使う

- 完璧な計画でなくてもOK
- 形式にとらわれない
- ブリコラージュ（組み合わせ・寄せ集め）
  - 理論や設計図に基づく「設計」とは対照的
  - その場で手に入るもので試行錯誤
  - **創造性と機智**が必要

（出典：ウィキペディア）

# まとめ

- 災害はVUCAに似ている(変動・不確実・複雑・曖昧)
- BCP担当者には災害をイメージする力が必要
- 左脳と右脳のバランスをとる
- 運動を伴う訓練で記憶を長期定着化
- ブリコラージュの実践(連携、資源の発掘)
- VUCA時代、第四次産業革命にも活かされるレジリエンスの育成にもつながる



***RRCJ***

---

The Resilience Research Council of Japan

ご清聴ありがとうございました。